

津波からの避難と 今後の取り組みについて

～**正しく理解し**、**しっかり備え**、**適切な避難を!**～

気仙沼市

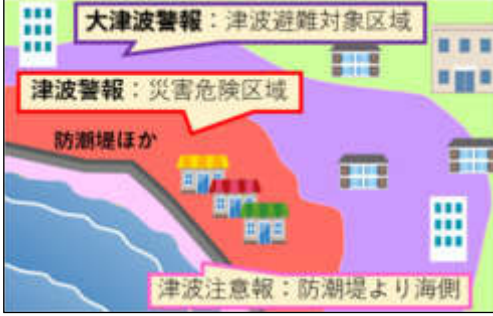


1

目次

- ・ 本日の説明会のポイント (P 3～P 7)
- ・ 宮城県津波浸水想定 of 補足説明 (P 8～P10)
- ・ 今後の市の取り組みについて (P11～P12)
- ・ 防災情報の取得について (P13～P16)
- ・ 市民等による備えのポイント (P17～P18)

2

津波情報	避難指示 対象区域	
津波注意報 (0.2m ≤ 予想高さ ≤ 1m)	防潮堤より海側	
津波警報 (1m < 予想高さ ≤ 3m)	※1 災害危険区域	
大津波警報 (3m < 予想高さ)	※2 津波避難 対象区域	



今回変更(P.6)

※1 災害危険区域

東日本大震災時と同等の津波が発生した場合、防潮施設を越えて浸水する恐れがある範囲を指定した区域「**復興まちづくり**」の基礎

※2 津波避難対象区域


 これまでは 東日本大震災時の津波浸水区域
 今後は **「最大クラスの津波浸水想定区域」**

津波からの避難で大切な情報と行動

□ 避難指示

災害が発生または発生のおそれがあり、生命・身体の保護や災害防止で必要な場合、市長が行う 避難のための立退き指示

□ 避難場所（緊急避難場所）

津波などから身を守るために避難する場所

津波なら高台、火災なら大きな公園など 災害により異なる

□ 避難所（指定避難所）

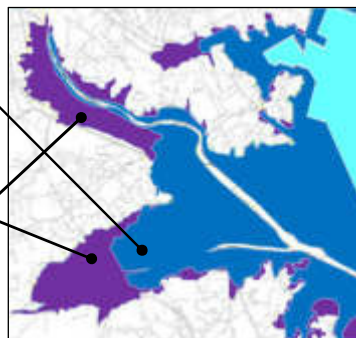
被災して家に住めなくなった人や、被害の恐れがある人が、一時的に生活する施設 公民館や体育館など

今回の変更点

津波情報	現在の 避難指示対象区域	今後の 避難指示対象区域
大津波警報	東日本大震災時の 津波浸水区域	最大クラスの 津波浸水想定区域 (今回の浸水想定)

現在の津波避難対象区域
(東日本大震災時の浸水区域)

今後の津波避難対象区域
(今回の浸水想定)



**想定外の災害からも、
避難により「命を守る」**

今回の津波浸水想定はあくまで
避難 のためのもの。

建築や立地を制限する基準では
ありません！！

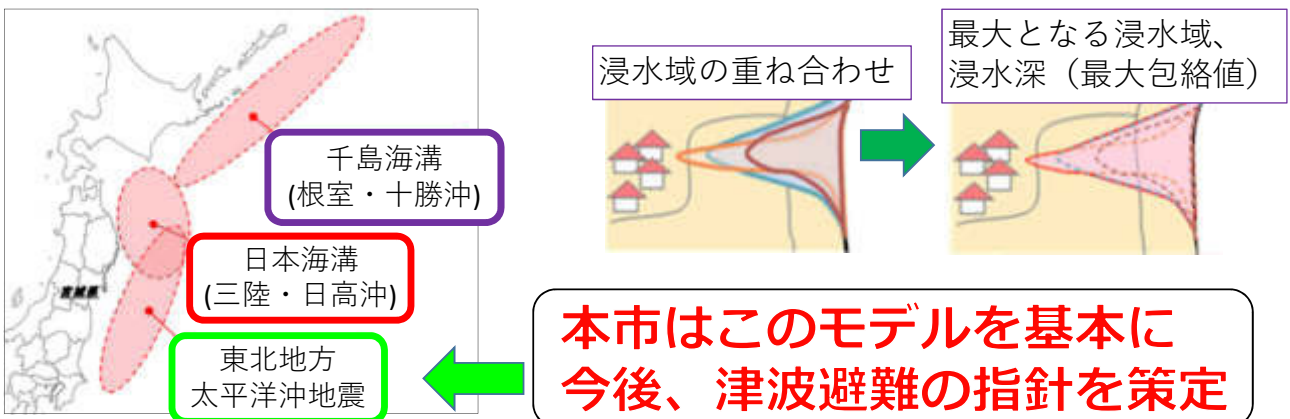
～**正しく理解し、**
しっかり備え、適切な避難を！～

7

・宮城県の津波浸水想定の対象モデル（参照：宮城県HP）

内閣府公表の「最大クラスの津波」のうち、本県に来襲するおそれのある3モデル（最大クラスの津波を発生させる地震）を対象とし、それぞれの結果を重ね合わせ、浸水範囲と浸水深の最大を表示した図面を作成。

- ・東北地方太平洋沖地震
- ・日本海溝（三陸・日高沖）
- ・千島海溝（根室・十勝沖）



具体の被害想定は、今後の県被害想定調査による。

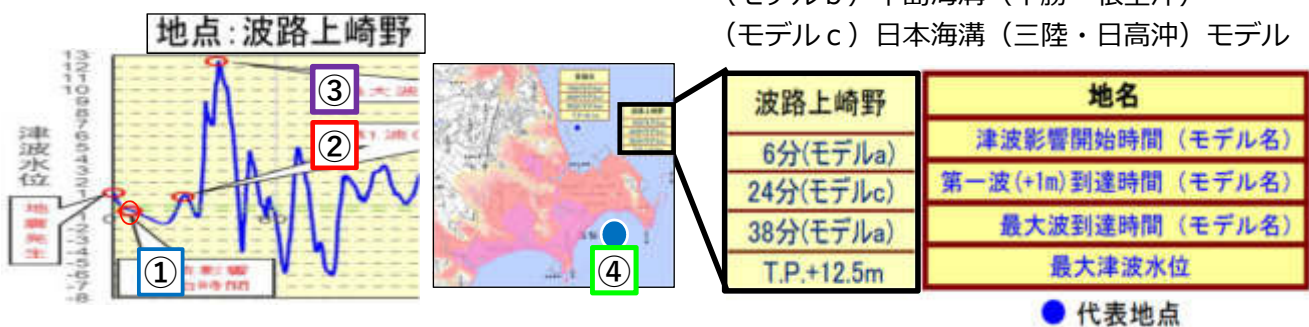
8

・最大クラスの津波浸水想定と復興まちづくりの津波シミュレーションにおける設定条件の違い

項目	最大クラスの津波浸水想定	復興まちづくり (災害危険区域設定)
潮位	朔望平均満潮位 (各月満潮位の平均) ※震災時より 約1.5m高い潮位 T.P. 1.093m	東日本大震災時 津波来襲時潮位 T.P. -0.42m
地盤高	地震での地盤沈下を考慮する (地震時の沈降は-1.14m) ※震災時よりさらに 約0.7m低い地盤高 T.P. 1.41m	地盤沈下を考慮しない (東日本大震災時に沈下した地盤高) T.P. 2.155m
防潮堤	津波が防潮堤を超えると 破壊される	破壊されない

【津波浸水想定区域図の説明】

(モデルa) 東北地方太平洋沖地震
(モデルb) 千島海溝 (十勝・根室沖)
(モデルc) 日本海溝 (三陸・日高沖) モデル



- ① 津波影響開始時間：地震から±20cmの変化が生じるまでの時間
(気象庁が津波注意報を発表する条件)
- ② 第一波(+1m)到達時間：地震から水位が+1mとなるまでの時間
- ③ 最大波到達時間：地震から最大到達高さとなるまでの時間
- ④ 代表地点：海岸線から250~500m程度沖合に設定した地点

【スケジュール】

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	～
市民参加関係	・各種説明会・訓練（随時）						・地区津波避難計画 （地区津波マップ） 地区単位 ワークショップ （令和5年度まで）		
							・市津波総合防災訓練		
行政関係	・県津波ガイドライン策定			・市津波避難指針・計画策定 ・市地域防災計画の改訂					
							・津波防災マップ作成～ （全市版）		

是非ご参加ください →



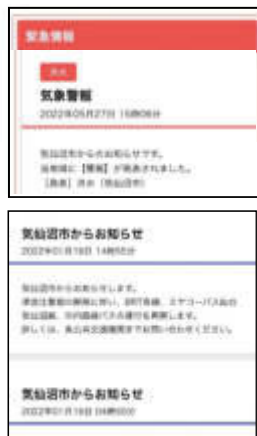
**地区の皆さんと 地区津波避難計画
策定・ワークショップの際に確認し、
必要に応じて変えていくもの。**

- ・ 避難場所
- ・ 避難所
- ・ 津波防災マップ など

災害時の市からの情報や、気象情報の取得、日頃の危険箇所を確認するならこのサイト！

気仙沼市防災ポータルサイト (スマートフォン、パソコン)

- ・ 緊急情報 (気象情報) ・ 市からのお知らせ (交通情報等) ・ 避難所の開設状況
- ・ ハザードマップ (震災時の津波区域、洪水想定区域、土砂災害警戒区域 等) などの情報を **文字・図で見ることができ、後で見直しもできる**



SNSを利用している方は、登録を是非！

気象警報や避難所開設情報、交通運行、市からのお知らせなどの情報を**文字で見ることができ、後で見直しもできる**

- 市公式 LINE (ライン)
- 市危機管理課 ツイッター
- 市危機管理課 フェイスブック
- その他 「Yahoo! 防災速報」「JC-Smart」などのアプリも



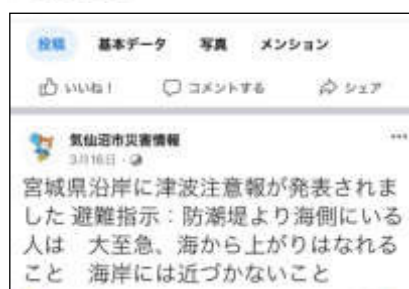
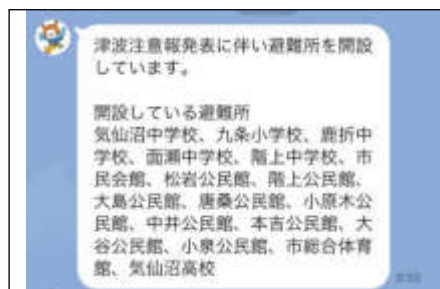
(LINE)



(ツイッター)



(フェイスブック)



スマートフォンを利用している方向けの参考

NHK ニュース・防災

- ・ App Store か Google Play からスマホにダウンロード（無料）
- ・ ニュースや速報、天気予報、各地の災害情報や避難情報、災害・気象情報、河川情報等をマップで確認できる

(App Store)
iPhone/iPad

(Google Play)
Android



no・pa（被災者支援）メール

携帯電話をご使用されている方

- ・ 携帯電話・スマホに、防災情報が「電子メール」で届く

【登録方法】 ご自身の携帯電話から次の手順で登録を

- ①05999@nopamail.jp に空メール（本文不要）を送信
- ②返信メールから 登録ページにアクセスし規約を確認のうえ「同意」



K-NET（ケーブルテレビ）

- ・ テレビで防災行政無線を聞くことができる「テレビde防災」



ラヂオ気仙沼

- ・ FM 77.5メガヘルツ
- ・ 防災無線の放送で、緊急性の高い情報は割り込み放送。



防災テレホンサービス

- ・ 防災無線の放送内容を聞くことができる
- ・ 0120-269-119 IP電話の場合は 0226-28-9119



1 正しく理解

- この想定は、最大クラスの津波が考え得る悪条件が重なる状況で発生する極めて『特殊』な条件を設定したもの。



家族（や職場）での話し合い！

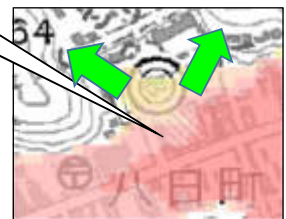
- ・家庭や職場の「津波避難計画」(どこに、どのように)
- ・通学や通勤途中での避難する場所の確認
- ・災害伝言ダイヤルの使い方など、連絡が取れない場合の対応
- ・連絡が取れないときの合流場所



2 しっかり備え

- (1) 自宅・職場などが浸水想定区域かの確認
 - ・途中の経路の確認も
- (2) 津波から どこに逃げればよいかの確認
 - ・津波の避難は、まず避難場所の「高台(やグラウンド)」へ
 - ・避難所(公民館などの建物)に入るより 高い所で命を守る
- (3) いざという時 すぐ逃げるための用意(家族、季節を考える)
- (4) 自宅が安全でも、停電や買物に行けないことへの備えを

例：市役所
ワンテン庁舎



3 適切な避難 (津波避難の心得)

- (1) 想定にとらわれない！
- (2) 「率先避難」を！
- (3) 空振りをおそれない避難を！

